

# 設計図書（当初）

課長	係長	検算者	担当者
----	----	-----	-----

令和6年度

## 市道2級134号線外3路線道路植栽管理業務委託

表-1に示す設計図書は、佐野市業務委託契約書第1条第1項に定める設計図書である。

表-1 設計図書内訳

表紙	設計書	位置図	委託費内訳表	特記仕様書	図面
P1	P2	P3	P4~P6	P7~P10	P11

参考資料

表-2に示す参考資料は、佐野市業務委託契約書第1条第1項に定める設計図書ではない。

表-2 参考資料内訳

数量計算書	その他	
P12~P14	P15	

# 設 計 書

市 長	副市長	部 長	次 長	課 長	係 長	検算者	設計者
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

令和6年度	委託名	市道2級134号線外3路線道路植栽管理業務委託	履行期間	～ 令和6年10月11日
作成 令和6年4月	履行場所	佐野市 堀米町	設計者名	
設計理由				
委託の種別および概要	低木剪定(夏期)・薬剤防除	:	203m <sup>2</sup>	
	高木薬剤散布	:	186m <sup>2</sup>	
	除草(2回分)	:	1,030m <sup>2</sup>	

# 位置図

(市道2級134号線外3路線)

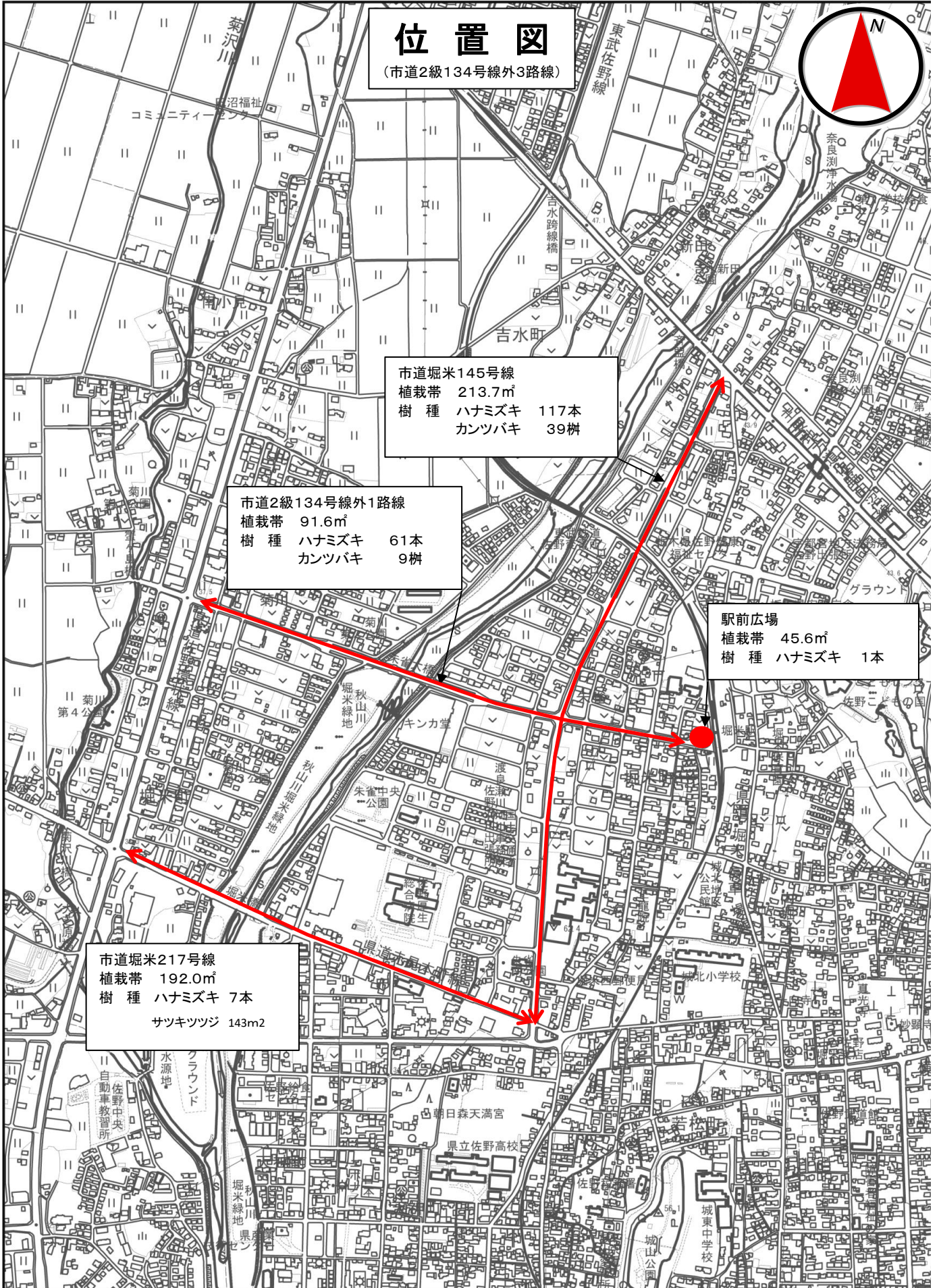


市道堀米145号線  
植栽帯 213.7㎡  
樹種 ハナミズキ 117本  
カンツバキ 39樹

市道2級134号線外1路線  
植栽帯 91.6㎡  
樹種 ハナミズキ 61本  
カンツバキ 9樹

駅前広場  
植栽帯 45.6㎡  
樹種 ハナミズキ 1本

市道堀米217号線  
植栽帯 192.0㎡  
樹種 ハナミズキ 7本  
サツキツツジ 143m2



# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
**本 工 事**					
道路維持		1 式			Y0SZZ
植栽維持工		1 式			Y0R56
樹木・芝生管理工		1 式			Y0R56200
寄植剪定		1 式			Y0R56200632
低木剪定工	寄植え (100~1000㎡未満) 処分費含む	m 2		203	V0200
抜根除草		1 式			Y0R562005WJ
抜根除草工 (人力除草)	植込み地 (1000㎡以上) 除草剤併用可 処分費含む	m 2		1,030	V2500
防除		1 式			Y0R5620049G
薬剤防除工 (低木)	トレボン乳剤、バロックフロアブル 寄植え低木 (100~1000㎡未満)	m 2		203	V1700
薬剤防除工 (高木)	トレボン乳剤、バロックフロアブル 高木幹周60cm未満 (50本以上)	本		186	V1900
バロックフロアブル	500cc/瓶	瓶		0.8	W1000



# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
**直接工事費**		1 式			
共通仮設費 (率分)		1 式			
**共通仮設費計**		1 式			
**純工事費**		1 式			
現場管理費		1 式			
**工事原価**		1 式			
一般管理費等		1 式			
**一般管理費等計**		1 式			
**工事価格**		1 式			
**工事価格計**		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
**請負工事費**		1 式			

## 道路植栽管理業務委託 特記仕様書

## 1. 業務委託名

市道2級134号線外3路線道路植栽管理業務委託

## 2. 履行場所

佐野市 堀米町

## 3. 業務内容

## (1) 樹木剪定 (夏期)

低木剪定工 (寄植え)

サツキツツジ, カンツバキ : 203m<sup>2</sup>

## (2) 樹木薬剤散布 (トレボン+バロックフロアブル使用)

## ① 薬剤防除工 (低木) 年1回散布

サツキツツジ, カンツバキ : 203m<sup>2</sup>

## ② 薬剤防除工 (高木) 年1回散布

ハナミズキ : 186本

## (3) 道路植樹帯除草

## ① 抜根除草工 (人力除草, 除草剤併用) 年2回実施

: 1030m<sup>2</sup>

# 道路植栽管理業務委託 共通仕様書

## 1. 総 則

佐野市都市建設部道路河川課が実施する道路植栽管理業務委託については、栃木県土木工事共通仕様書及び同特記仕様書に準じるとともに、本共通仕様書及び同特記仕様書に基づき実施するものとする。

## 2. 一般事項

- (1) 請負者は、対象となる樹木について、整姿の目的、樹木の特性や剪定後の影響を十分に考慮したうえで施工しなければならない。
- (2) 請負者は、枝葉剪定等による発生材について、次の各号に適した処理を行わなければならない。また、他の方法により処理を行う場合は、監督職員と協議をしなければならない。
  - ①. 枝葉剪定による発生材は、堆肥化を図り再利用するものとする。
  - ②. 抜根除草による発生材は、堆肥化を図り再利用するものとする。

## 3. 材 料

樹木整姿工に使用する材料は、次の各号に適合した物、またはこれと同等以上の品質を有するものを使用しなければならない。

- ①. 充填材の種類及び材質は、設計図書によるものとする。ただし、これに示されていない場合は、監督職員と協議をしなければならない。
- ②. 防腐剤の種類及び材質は、設計図書によるものとする。ただし、これに示されていない場合は、監督職員と協議をしなければならない。

## 4. 高中木整姿工

- (1) 高中木整姿工の施工については、次の各号によらなければならない。
  - ①. 請負者は、基本剪定の施工については、樹形の骨格づくりを目的とした人力剪定作業により、樹種の特性に応じた最も適切な剪定方法により行わなければならない。
  - ②. 請負者は、軽剪定の施工については、樹冠の整正、混み過ぎによる枯損枝の発生防止を目的とした人力剪定作業により、切り詰め、枝抜きを行わなければならない。
  - ③. 請負者は、機械剪定の施工については、機械を用いた刈り込み作業により、樹種の特性に応じた最も適切な剪定方法により行わなければならない。



(2) 剪定の作業については、主として剪定すべき枝は、次の各号によらなければならない。

- ①. 枯枝
- ②. 成長の止まった弱小な枝（弱小枝）
- ③. 著しく病虫害におかされている枝（病虫害枝）
- ④. 通風、採光、架線、人車の通行の障害となる枝（障害枝）
- ⑤. 折損によって危険をきたす恐れのある枝（危険枝）
- ⑥. 樹冠や樹形の形成上及び樹木の生育上必要な枝（冗枝、ヤゴ、胴ブキ、徒長枝、カラミ枝、フトコロ枝、立枝）

(3) 剪定の方法については、次の各号によらなければならない。

- ①. 請負者は、樹木の剪定については、特に修景上、規格形にする必要のある場合を除き、自然樹形仕立てとしなければならない。
- ②. 請負者は、樹木の上方や南側の樹勢が盛んな部分は強く、下方や北側の樹勢が弱い部分は弱く剪定をしなければならない。
- ③. 請負者は、大枝の剪定は切断箇所表皮がはがれないよう、切断予定箇所の数十cm上よりあらかじめ切除し、枝先の重量を軽くしたうえで、切返しを行い切除しなければならない。また、大枝の切断面には必要に応じて、防腐処理を施すものとする。
- ④. 請負者は、樹枝については、外芽のすぐ上で切除しなければならない。ただし、しだれ物については内芽でできるものとする。
- ⑤. 請負者は、樹冠外に飛び出した枝切り取りや、樹勢回復するために行う切り返し剪定については、樹木全体の姿勢に配慮し、適正な分岐点より長いほうの枝を付け根より切り取らなければならない。
- ⑥. 請負者は、枝が込みすぎた部分の中すかしや樹冠の姿勢構成のために行う枝抜き剪定については、不必要な枝（冗枝）をその枝の付け根から切り取らなければならない。
- ⑦. 請負者は、花木類の手入れについては、花芽の分化時期を考慮し、手入れの時期及び着生位置に注意しなければならない。

## 5. 樹木薬剤散布

樹木の薬剤防除に使用する農薬は、次の各号に適合した物、またはこれと同等以上の品質と安全性を有するものを使用しなければならない。

- ①. 農薬の種類は、人畜無害で自然生態系等への影響がない安全なものを使用するものとする。
- ②. 農薬の種類は、設計図書によるものとする。ただし、これに示されていない場

合は、監督職員と協議をしなければならない。

- ③. 農薬の使用量は、農薬の種類、目的、効果など現地の状況を踏まえ、適切に使用しなければならない。

#### 6. 近隣住民等への対応

請負者は、契約締結後すみやかに、近隣住民等に対し、業務に関する内容を文書と口頭により周知し、理解を得なければならない。また、工期内外において、市民等から苦情や意見等があった場合は、誠意をもって適切に対応し、遅滞なく監督職員に報告しなければならない。

#### 7. 第三者に及ぼした損害

請負者は、業務の履行に際し、第三者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

#### 8. その他

この業務の履行に際し疑義が生じた場合は、遅滞なく監督職員と協議のうえ、その指示に従うものとする。

# 平面図

(市道2級134号線外3路線)

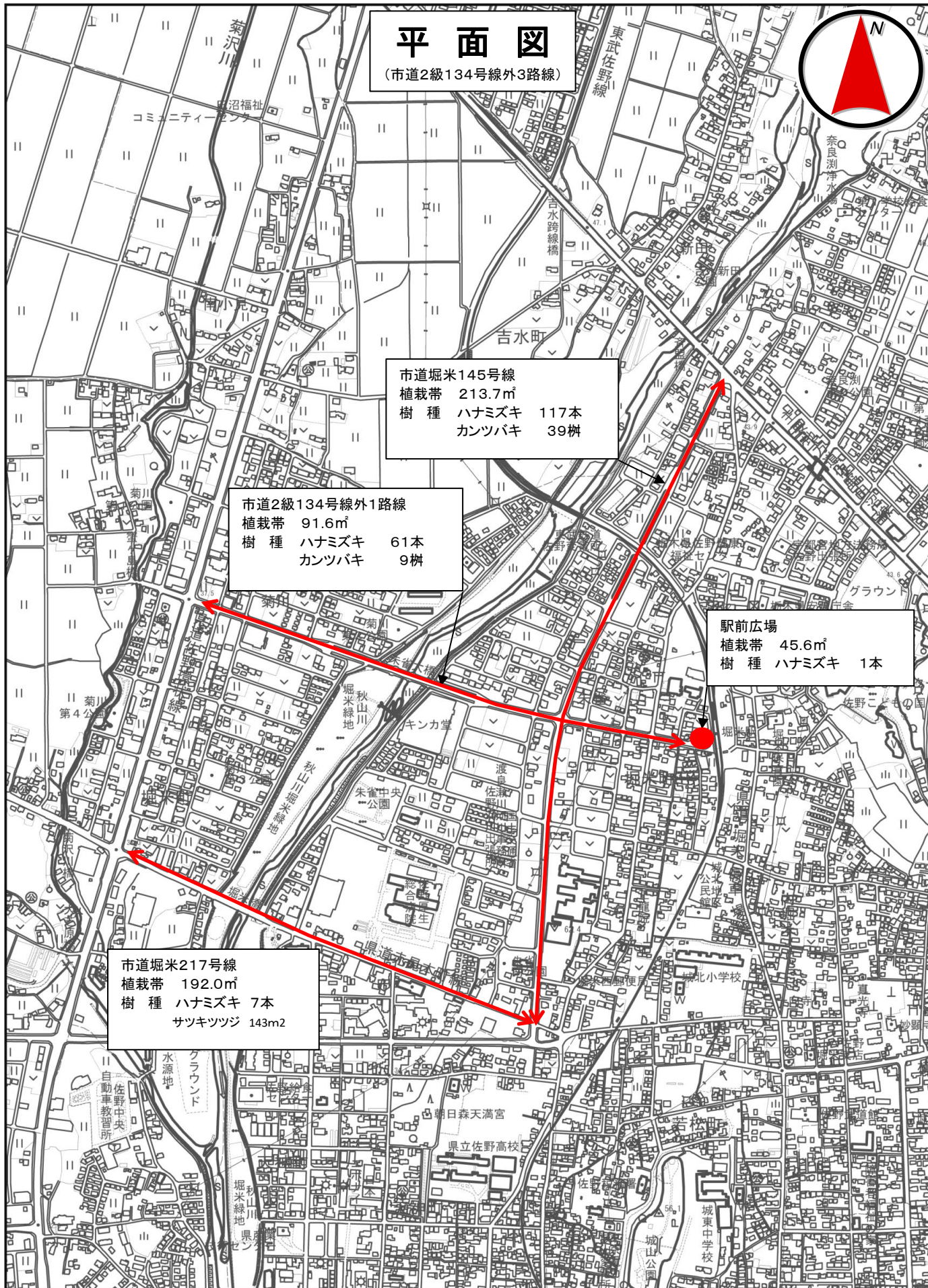


市道堀米145号線  
植栽帯 213.7㎡  
樹種 ハナミズキ 117本  
カンツバキ 39樹

市道2級134号線外1路線  
植栽帯 91.6㎡  
樹種 ハナミズキ 61本  
カンツバキ 9樹

駅前広場  
植栽帯 45.6㎡  
樹種 ハナミズキ 1本

市道堀米217号線  
植栽帯 192.0㎡  
樹種 ハナミズキ 7本  
サツキツツジ 143m<sup>2</sup>



# 市道2級134号線外3路線道路植栽管理業務委託

数量計算書

《参考資料》

佐野市役所道路河川課

## 設計数量

### 市道2級134号線外3路線植栽管理

#### 夏期管理

2級134号線	佐野環状線～朱雀大橋まで				
	$0.9 \text{ m}^2 \times (16 \text{ 樹} + 15 \text{ 樹})$	$=$		$27.9 \text{ m}^2$	
2級134号線	朱雀大橋～1-133堀米駅前広場まで				
	$1.25 \text{ m}^2 \times (28 \text{ 樹} + 23 \text{ 樹})$	$=$		$63.7 \text{ m}^2$	
堀米駅前広場	ロータリー～島等				
	$43.14 \text{ m}^2 + 2.54 \text{ m}^2$	$=$		$45.6 \text{ m}^2$	
堀米145号線	佐野・田沼線～2-134号線交差点まで				
	$1.25 \text{ m}^2 \times (32 \text{ 樹} + 36 \text{ 樹})$	$=$		$85.0 \text{ m}^2$	
堀米145号線	2-134交差点～1-14交差点まで				
	$1.25 \text{ m}^2 \times (48 \text{ 樹} + 55 \text{ 樹})$	$=$		$128.7 \text{ m}^2$	
堀米217号線					
		$=$		$192.0 \text{ m}^2$	
	計				$542.9 \text{ m}^2$

抜根除草	工作物等控除	$542.9 \text{ m}^2 \times 95\%$	$=$	$515.8 \text{ m}^2$	
	人力除草、除草剤併用2回除草	$515 \text{ m}^2 \times 2$	$=$	$1,030 \text{ m}^2$	$1,030 \text{ m}^2$

低木剪定	(サツキツツジ, カンツバキ)				
	2級134号線外(カンツバキ)			カンツバキ	
	$9.8 + 1.8 + 48.7$	$=$		$60.3 \text{ m}^2$	
	堀米217号線(サツキツツジ)				
	$143.0$	$=$		$143.0 \text{ m}^2$	
	$(60 + 143)$	$\times$	$1 \text{ 回}$	$=$	$203 \text{ m}^2$ $203 \text{ m}^2$

薬剤防除	(低木) トレボン乳剤1000倍+バロックフロアブル2000倍混合液散布(1回分)				
	$203 \text{ m}^2 \times 1 \text{ 回散布}$	$=$	$203 \text{ m}^2$		$203 \text{ m}^2$
	(高木) トレボン乳剤1000倍+バロックフロアブル2000倍混合液散布(1回分)				
	$186 \text{ 本} \times 1 \text{ 回散布}$	$=$	$186 \text{ 本}$		$186 \text{ 本}$

薬剤	○バロックフロアブル水和剤500cc/瓶				
	・使用量計算(低木1m2当り薄め液1.0ℓ/m <sup>2</sup> 使用)				
	$203 \text{ m}^2 \times 1.0 \text{ ℓ/m}^2 \div 1000 \text{ ℓ/瓶}$	$=$	$0.20$	瓶	
	・使用量計算(高木1本当り薄め液3.5ℓ/本使用)				
	$186 \text{ 本} \times 3.5 \text{ ℓ/本} \div 1000 \text{ ℓ/瓶}$	$=$	$0.65$	瓶	
					計 $0.8 \text{ 瓶}$

薬剤	○トレボン乳剤500cc/瓶				
	・使用量計算(低木1m2当り薄め液1.0ℓ/m <sup>2</sup> 使用)				
	$203 \text{ m}^2 \times 1.0 \text{ ℓ/m}^2 \div 500 \text{ ℓ/瓶}$	$=$	$0.41$	瓶	
	・使用量計算(高木1本当り薄め液3.5ℓ/本使用)				
	$186 \text{ 本} \times 3.5 \text{ ℓ/本} \div 500 \text{ ℓ/瓶}$	$=$	$1.30$	瓶	
					計 $1.7 \text{ 瓶}$

## 市道2級134号線外3路線植栽管理数量表

令和6年4月1日現在

所在地	幅員 (植地) (m)	実延長 (植地m) (m)	植地面積 (㎡)	植樹種類	高木の内訳(幹周)cm								
					数量(うち剪定不枯損木)								
					合計		30未満		30~60未		60~120未		
					管理本数	枯損木	管理本数	枯損木	管理本数	枯損木	管理本数	枯損木	
(2-134号線) 北部 佐野環状線(東)~ 朱雀大橋迄 南側	(16樹)×1.2m	19.2	(0.9㎡/1樹)	ハナミズキ	20		20						
		0.75m	27.9	低木種類・数量		形状							
	(15樹)×1.2m	18.0	(0.9㎡/1樹)	カンツバキ4樹(3.6㎡),タマリユウ37樹		樹高=0.5、枝葉リ=0.5							
(2-134号線) 北部 朱雀大橋~2-133号線 堀米駅前広場迄 南側	(28樹)×1.06	29.7	(1.25㎡/1樹)	ハナミズキ	41		38		3				
		1.18m	63.7	低木種類・数量		形状							
	(23樹)×1.06	24.4	(1.25㎡/1樹)	カンツバキ5樹(6.25㎡), タマリユウ46樹		樹高=0.5、枝葉リ=0.5							
(2-133号線) 堀米駅前広場 (ロータリー島等)	(43.14㎡)/1個所			ハナミズキ	1		1						
			45.6	低木種類・数量		形状							
	(2.54㎡)/1個所			カンツバキ(1.8㎡)		樹高=0.5、枝葉リ=0.5							
(堀米145号線)西側 佐野・田沼線(東)~ 2-134号線迄 東側	(32樹)×1.6	51.2	(1.25㎡/1樹)	ハナミズキ	51		51						
		0.78m	85.0	低木種類・数量		形状							
	(36樹)×1.6	57.6	(1.25㎡/1樹)	カンツバキ8樹(10.0㎡), タマリユウ60樹		樹高=0.7、枝葉リ=0.18							
(堀米145号線)西側 2-134号線~ 1-14号線迄 東側	(48樹)×1.6	60.0	(1.25㎡/1樹)	ハナミズキ	66		65		1				
		0.78m	128.7	低木種類・数量		形状							
	(55樹)×1.6	68.7	(1.25㎡/1樹)	カンツバキ31樹(38.7㎡), タマリユウ72樹		樹高=0.7、枝葉リ=0.18							
(堀米217号線)				ハナミズキ	7		7						
		111.0	192.0	低木種類・数量		形状							
				サツキツツジ 143㎡									
合計	(道路)高木	439.8	542.9	ハナミズキ	180								
	低木			カンツバキ:48樹									

